

主催 NPO法人ワールド・フレンドシップ・センター

2023年8月6日

被爆者の声を世界へ



被爆証言

森下弘さん

若い世代の人びとにぜひとも、その志を受け継いでほしいと思うのです。...君たちは、未来を生きるのです。ですから、いまこそ、私たち被爆者の志を受け継いでほしいのです。



1930年10月生まれ。

14歳の時、爆心から約1.5km地点の学徒動員先で、同級生約70名と整列し作業前の注意事項を聞いている時に被爆。

大学卒業後、教師となる。長女の誕生を機に、自らの体験を語るなければという気持ちになる。1964年、バーバラ・レイノルズが計画した第2回平和巡礼に参加し、自らの被爆体験を世界に伝える。

その後も、ワールド・フレンドシップ・センターの活動に参画し、

1999年、原田東岷医師の後任としてWFC理事長に就任。

長年、被爆教師として原爆・平和教育に従事。書家でもある。

現在は、資料を通して次世代に原爆のことを知ってもらうため、記録として残してきた何万点もの平和活動関連の資料整理に力を入れている。

平和祈

被爆証言 オンライン配信

10:30-12:00

オンライン参加お申し込み

<https://forms.gle/kqYbjTvWUezt2Urh7>



バーバラ記念碑の集い

18:00-19:00 登録は不要です。

全体のスケジュールは裏面→

私は無意識のまま、まわりの人たちについて川の中に入りました。放心したように水につかっていると、吹き飛ばされた屋根の経木や埃が舞い降り、川の水も濁った色になってきました。ある友人は、爆発の直後に、黒い埃のような、雲のようなものが、サーッと対岸に向かって、頭上をかすめていったといいます。無気味な何分かの沈黙の後、おしつけるような暗く重い空の下の静寂のなかから、女や子どもたちの泣き叫ぶ声やわめき声が、遠く、低く、蚊が群がって鳴くように、私の耳に伝わってきました。



アステールプラザ
平和を築く

01

被爆証言
(オンライン配信)

10:30

12:00

森下先生の被爆証言と平和へのメッセージをオンライン配信します。会場（アステールプラザ大広間）参加についてはメールでお問い合わせください。

02

オープンハウス @ WFC

12:30

16:00

どなたでもWFCにお越しいただけます。WFCでみなさんと交流していただきながら、涼んでいただけます。

03

バーバラ・レイノルズ記念碑
での集い

18:00

19:00

館長はじめ、多くの皆さんと、それぞれの想いを分かち合います。詩の朗読・歌など。

04

灯籠流し

19:00

20:00

原爆で亡くなった人々を思いながら、平和の願いを共有しましょう。

私たちのモットーは、
「一期一会が平和を築く」
です。



〒733-0032広島市西区東観音町8-10

<https://www.wfchiroshima.org/>

office@wfchiroshima.org

082-503-3191